

三州瓦と高浜いま・むかし

場所 高浜市やきものの里かわら美術館

会期 11月13日(土)～平成23年1月10日(月・祝)

今回、高浜市制40周年・かわら美術館開館15周年を迎えるにあたり、その名を冠する「かわら美術館」として、「三州瓦」を取り上げます。

社寺などに残された江戸時代の瓦など、三州瓦の実物をご紹介しますとともに、高浜市郷土資料館に所蔵されている瓦の製作用具などを通じて、高浜周辺に残された伝統的な瓦の製作技術について触れます。また、近代以降大発展を遂げた三州瓦の広がり、その現在について、高浜のまちの移り変わりを織り交ぜつつ、紹介します。



おまんとう留蓋瓦(昭和七年<1932>)

観覧時間 午前9時から午後5時まで(観覧券の販売は午後4時30分まで)

観覧料 高校生以上300円(240円)、中学生以下無料

※()内は前売り、高浜市内在住者および20人以上の団体料金《前売りは11月12日(金)まで実施》

休館日 月曜日(ただし1月10日は開館)、12月28日(火)～1月1日(土)

関連行事(詳細については、かわら美術館へ問い合わせてください)

◆講演会 「『鬼板師』への道」

高原先生が『鬼板師』を著す過程で見えてきた、身近にありながら特殊な文化についてお話しいただきます。

と き 12月12日(日)午後2時～

講 師 高原 隆氏(愛知大学国際コミュニケーション学部比較文化学科教授)

と ころ かわら美術館3階講義室

参加費 無料(ただし当日観覧券が必要)

募集人数 80人

申 込 11月14日(日)午前9時より、電話にて受付。(先着順、定員に達した時点で受付終了)

◆ワークショップ 「鬼瓦づくりに挑戦!」

鬼師(鬼瓦職人)さんの指導のもと、小型の鬼瓦を作ります。伝統的ないぶし焼きのオリジナル鬼瓦に挑戦してみませんか。

と き 12月4日(土)、12月18日(土)
いずれも午前10時～

講 師 市内鬼師の皆さん

と ころ かわら美術館2階陶芸創作室

参加費 2,500円

募集人数 各30人

申 込 11月7日(日)午前9時より、申込用紙に記入のうえ、直接来館またはFAXにて受付。(先着順、定員に達した時点で受付終了)
FAX52-8100